

## ～職業紹介事業の実績(7月)～

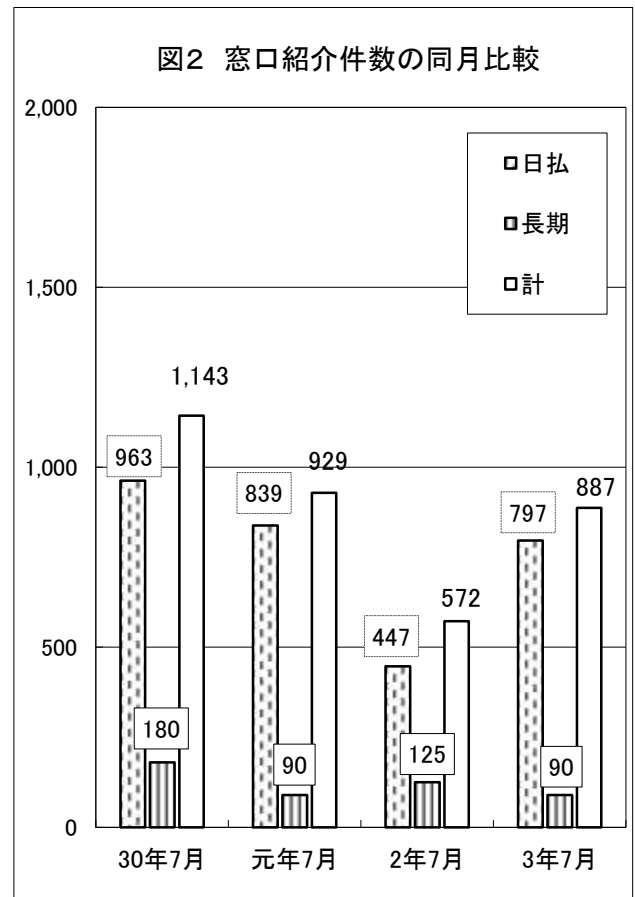
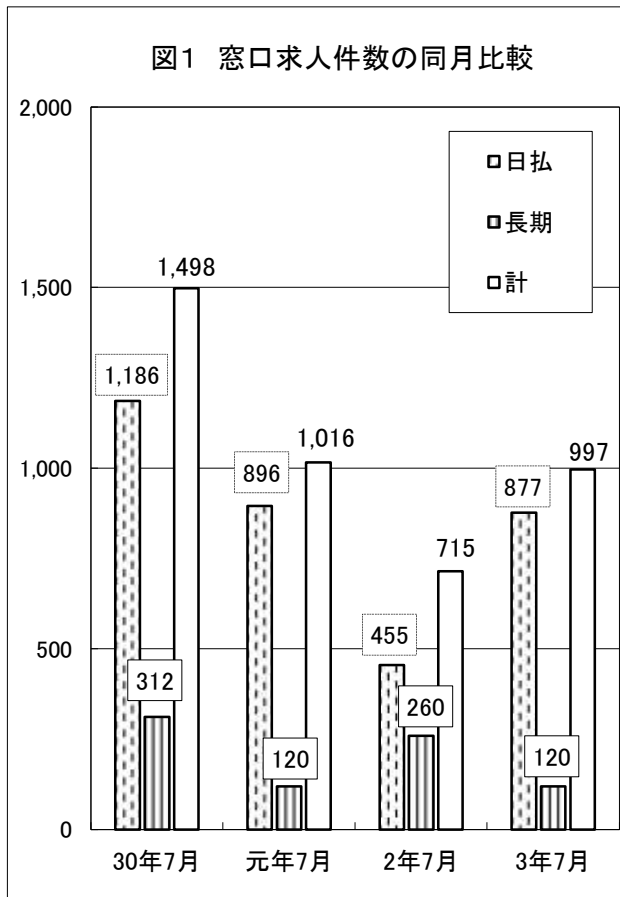
### (1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

令和3年7月の職業紹介におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は997件(前年同月715件)、282件の増加(39.4%)であった。

窓口紹介件数は887件(前年同月572件)、315件の増加(55.1%)であった。

窓口紹介件数を雇用期間区別にみると、日払は前年同月比350件の増加(78.3%)、長期は35件の減少(△28.0%)であった。



窓口求人	30年7月	元年7月	2年7月	3年7月	前年比	増減率(%)
日払	1,186	896	455	877	422	92.7
長期	312	120	260	120	△140	△53.8
計	1,498	1,016	715	997	282	39.4

窓口紹介	30年7月	元年7月	2年7月	3年7月	前年比	増減率(%)
日払	963	839	447	797	350	78.3
長期	180	90	125	90	△35	△28.0
計	1,143	929	572	887	315	55.1

\*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)である

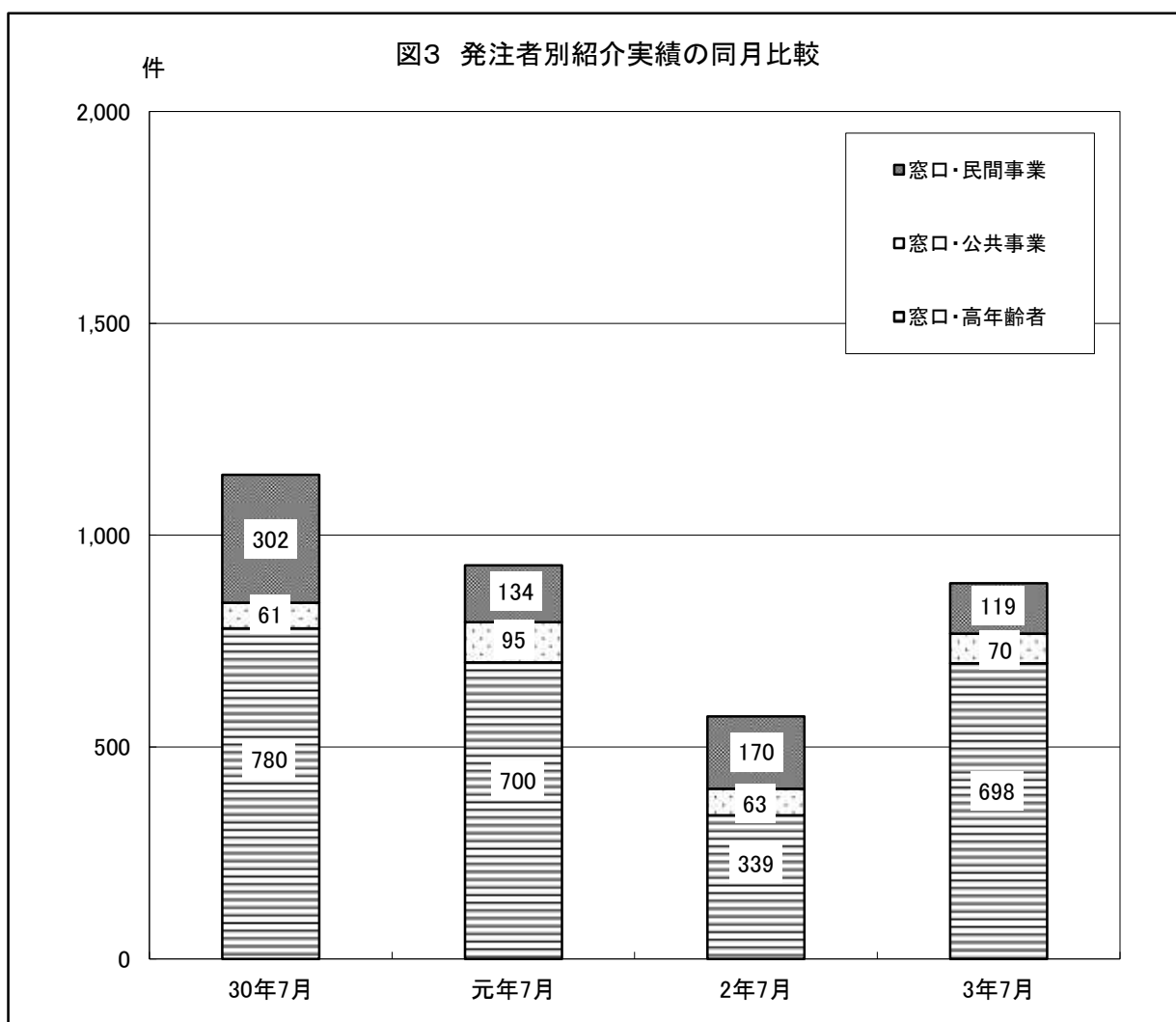
## (2) 紹介区分別

センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高年齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は51件の減少（前年同月比 $\Delta$ 30.0%、日払は16件の減少、長期は35件の減少）
  - ②「公共事業」は7件の増加（前年同月比11.1%）
  - ③「高年齢者特別就労」は359件の増加（前年同月比105.9%）
- 窓口計では、315件の増加（前年同月比55.1%）となった。



	30年7月	元年7月	2年7月	3年7月	前年比	増減率(%)
窓ロ・民間事業	302	134	170	119	$\Delta$ 51	$\Delta$ 30.0
窓ロ・公共事業	61	95	63	70	7	11.1
窓ロ・高年齢者	780	700	339	698	359	105.9
窓口計	1,143	929	572	887	315	55.1

### (3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。図4のとおり令和3年7月の紹介実員数（＝窓口計）は図4のとおり800人であった。（前年同月452人）

民間事業では、日払の紹介実員数は59人（前年同月75人）と長期は2人（前年4人）であった。また、窓口紹介実績の一日平均は、3.1人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		2年7月	3年7月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	79	61	△18	△22.8
	公共事業	34	41	7	20.6
	高年齢者特別就労	339	698	359	105.9
紹介実員数(窓口計)		452	800	348	77.0

## ～生活相談・応急援護事業の実績(7月)～

### (1) 受付総数・相談件数（一日当たり受付数・相談数）

令和3年7月の相談受付件数（＝相談数（計））は図5のとおり287件で、2年7月に比べ30件の減少（△0.7件/1日平均）となり、4か月連続で前年同期比マイナスとなった。新規来所件数は50件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				1日平均		
		2年7月	3年7月	増減数	増減率(%)	2年7月	3年7月	増減数
受付		306	275	△31	△10.1	14.6	13.8	△0.8
新規		40	50	10	25.0	1.9	2.5	0.6
内 訳	医療相談	3	1	△2	△66.7	0.1	0.1	0.0
	生活保護等	2	3	1	50.0	0.1	0.2	0.1
	労働相談	16	17	1	6.3	0.8	0.9	0.1
	応急援護	111	85	△26	△23.4	5.3	4.3	△1.0
	その他相談	185	181	△4	△2.2	8.8	9.1	0.3
相談数(計)		317	287	△30	△9.5	15.1	14.4	△0.7

\* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

\* 開所日数は、令和3年7月は20日間、令和2年7月は21日間であった。

## (2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比5件の減少(△13.9%)、給食相談は27件の減少(△55.1%)、物品相談は7件の増加(30.4%)、交通費相談は1件の減少(△33.3%)となった。  
 なお、7月の開所日数は、本年度は20日間、2年度は21日間、元年度と30年度は22日間、であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

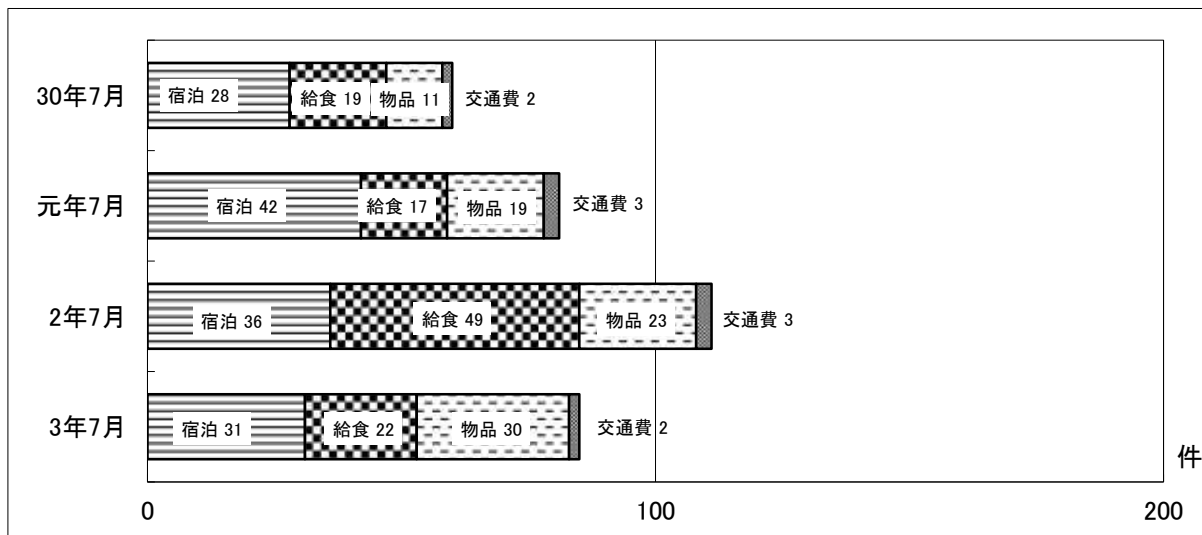


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

